



ネット検索では、ネットサーフィンの際にハマらないことが大切である。興味本位で偏った場所しか検索しないと、冤罪事件のように、真実とはほど遠い結論に達してしまう危険性がある。これを防ぐ方法が、「シソーラス」の活用である。今回は、「シソーラス」とはなにかについて説明する。

### 第十三話 キーワードをシステムチックに探すには

インターネットの利用が今日のような隆盛を見せている最大の理由は、簡単にネットサーフィンが出来ることにあるとあってよい。ウェブ検索の最大の魅力がここにある。

しかし、このネットサーフィンは、よく考えてみれば、その場その場の成り行きまかせの検索行為に過ぎない。興味本位の遊びの場合は構わないが、必要な資料を調べるため仕事の場合には、多くの問題がある。

成り行きまかせの検索では、重要な情報を逃してしまう危険性が高くなってしまっただけでなく、ある特定部分のみを調べるだけに終わってしまい、バランスを欠いた情報収集に終わって危険性が大きくなる。情報検索で最も留意することは、検索範囲の適切さであり、ポイントとなる資料を確実に入手することである。この2つの適否が、入手した資料全体の価値を左右する。

今年3月、福島原発の事故発生によって、それまで一般に隠されていた事実が、次々と明るみに曝されることになった。この結果、日本人の多くは、原子力発電の光の部分だけでなく、隠蔽されてきた影の部分についても、知らされることになった。

福島原発事故の発生前と後で、我々日本人は、原子力発電についてそれまでのイメージとは、全く異なる新しいイメージを持たざるを得なくなった。一つの事件を契機に、次々と公にされた新情報が、日本人の原子力発電へのイメージを書き換えてしまったのである。

実は、ソ連のチェルノブイリ原発事故、アメリカのスリーマイル島原発事故、そして、過去の日本の原発事故をきちんとして調べておけば、福島原発事故は想定外の事故では決して無く、十分な事前対策は可能であり、被害は大幅に食い止められたはずである。

事件のポイントになる出来事に関する新資料の登場が、全体像を180度変えてしまうことは、良く知られている事実である。例えば、DNA鑑定である。足利事件では、DNAの再鑑定によって、無期懲役判決の被告が2010年に無罪放免となった。

学問の世界も例外ではない。新しい証拠の発見によって、従来の定説が覆されることは、日常茶飯事のことである。お堅い物理学の世界も例外ではない。例えば、1930年に発見された冥王星が、2007年に惑星の座を追われた事件は、記憶に新しい。

それでは、調べたい対象を、系統的かつ体系的に探すには、どうしたらよいであろうか。このためのキーワードが、「シソーラス」である。IT用語辞典によれば、「シソーラスとは、言葉を同

義語や意味上の類似関係、包含関係などによって分類した辞書、あるいはデータベースのことである」と書かれている。

このシソーラスでは、検索語に対して、同意語(同義語)、反意語(対義語、反対語)、上位語、下位語、関連語の5つの用語が用意されている。この5つの用語群を、ネット検索する際にチェックしておけば、検索語に関わる全体をバランスよく調べられる。

例えば、検索語として「サプリメント」を例にとろう。同意語には、「栄養補助食品」、「健康補助食品」、「保険機能食品」、「ダイエタリー・サプリメント (dietary supplement)」（英語）、「サプリ」（略称）などなどがある。

上位語としては、「食品」、「一般食品」、「健康食品」などがあげられる。下位語としては、「ビタミン」、「ミネラル」、「アミノ酸」、「必須脂肪酸」... などがある。もう一段下の下位語としては、「ビタミンA」...、「カルシウム」...、「アスパラ銀」... などの用語がある。この更なる下位語を調べていけば、食品メーカーや医薬品メーカーが販売する商品名が、得られることになる。

サプリには、直接的な反意語は見当たらない。しかし、反意語的な用語としては、「老化促進サプリメント」がある。また対語としては、食品の対極にあるという意味の商品として、「医薬品」が挙げられる。

さらに、サプリメントという用語に暗に含まれる健康支援といったプラスの意味ではなく、健康や美容を阻害するマイナスの意味を引き出す表現としては、「サプリの過剰摂取」、「サプリの弊害」、「サプリの問題点」、「サプリの副作用」、「サプリの飲み合わせ」といった表現があり、サプリメントの負の部分を探ることが可能になる。

関連語としては、「ダイエット」、「美容」、「JHEA マーク」を始め、沢山の用語がある。この関連語を調べるには、{サプリ 関連(する)用語} とネット検索すれば、様々な関連語を入手することが出来る。

関連語というのは、非常に便利な言葉であって、同義語、反意語、上位語、下位語に該当しないすべてを含む用語を意味しており、残念ながら、適切な関連語を見つけ出す系統的方法は、存在しない。

この関連語を含め、シソーラスを簡単に利用できる方法を紹介しよう。その一つは、シソーラス辞典や類語辞典を利用することである。ウェブ上にも辞典が掲載されている。グーグルで、「シソーラス検索」と検索すれば、これらの辞書を簡単に見つけることが出来る。

ただし、シソーラス辞典は、一般的な用語に関する用語辞典なので、ここで紹介した「サプリメント」といった特定の用語に関しては、あまり役に立つものではない。

筆者の勧めは、ウィキペディアのような百科事典をシソーラス辞典として活用することである。百科事典に記載されている内容から、上記の5つの用語に該当するキーワードを探すのである。百科事典なので、検索語に関する全体像を把握するのが容易である。

シソーラスにおける同意語、反意語、上位語、下位語、関連語に関する具体的な用語を、適切に探すのは、実は大変難しい。例えば、シソーラスは、検索語を軸にした用語のピラミッド体系であり、このピラミッド体系は一つではなく多数あるからである。

さらに、同意語(同義語)一つとっても、簡単ではない。一つの対象に対して、複数の名前や呼び方があるからである。薬の名称にしても、一般名称、専門名称、商品名称(商標登録された)、通称、略称、外国語名称など、複数の名称が存在する。どの名称を検索に使用するかによって、異なる資料が得られることは、誰もが経験しているはずである。

次回以降、このシソーラスを利用した系統的なキーワード検索の考え方やアプローチについて、より具体的に説明していくことにしたい。